

(2023年4月～6月期実績と2023年7～9月期の見通し)

調査日 2023年6月中旬

調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 金庫取引先205社(製造業 35社、卸売業35社、小売業35社
サービス業35社、建設業 35社、不動産業30社)

有効回答率 100.0%

分析方法 (D.I.): diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概 況

1. 景況 ～前回調査から改善～

足元の経済状況は新型コロナが感染法上の5類に移行したことに伴って、外出や外食しやすい外部環境への移行が進み、個人消費の顕著な回復がみられ、小売、飲食、宿泊業中心に堅調に景況感が改善してきている。この結果、今回調査(2023年4月～6月)の業況判断D.I.は▲11.9と前回調査(2023年1月～3月)と比較して、10.1ポイントの改善となった。

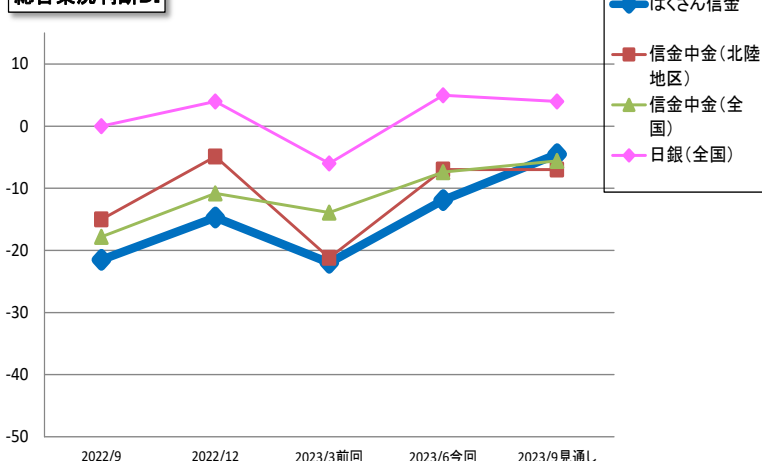
業種別には全ての業種で改善となった。特に小売業で19.0ポイント、不動産業で13.4ポイントの改善となったほか、卸売業で8.6ポイント、サービス業で8.2ポイント、製造業で5.7ポイント、建設業で5.5ポイントの改善となった。

業況判断D.I.の改善から、D.I.のうち売上額D.I.が12.7、収益D.I.が2.0とプラスに転じ。それぞれ26.8ポイント、31.9ポイントの大幅な改善となったが、人手D.I.は▲24.9と前回調査から0.6ポイントの改善と足踏み状態で、人手不足が慢性化している傾向がみられる。

2. 3か月後の見通し～改善の見込み～

業況判断D.I.は▲4.5と7.4ポイント改善の見通し。卸売業、不動産業以外の業種ですべて改善の見通し。一方で、資材価格・エネルギー価格の上昇が収束する見通しが立たないこと、世界的な金融引き締めが続き、海外景気の下振れが国内の景気を下押しするリスクとなっていること、業種により人手不足から機会損失の傾向がみられる等、中小企業の業績に対する下振れリスクは依然継続しており、今後も注視していく必要がある。

総合業況判断DI



【総合 主要DI】

	2022年 9月	2022年 12月	前回 2023年 3月	今回 2023年 6月	次回見通し 2023年 9月	方向 (前回比)
業 況 判 断	▲ 21.5	▲ 14.7	▲ 22.0	▲ 11.9	▲ 4.5	↗
売 上 額	▲ 8.8	5.9	▲ 14.1	12.7	7.8	↗
収 益	▲ 17.2	▲ 4.4	▲ 31.7	2.0	▲ 4.0	↗
販 売 価 格	26.0	31.5	28.8	36.5	26.6	↗
仕 入 価 格	74.4	64.4	65.2	65.8	50.5	↗
在 庫	0.7	▲ 3.0	▲ 3.0	▲ 2.4	▲ 4.2	↗
資 金 繰 り	▲ 14.4	▲ 13.2	▲ 20.6	▲ 12.8	▲ 12.3	↗
人 手	▲ 28.2	▲ 32.7	▲ 25.5	▲ 24.9	▲ 25.4	↗

【業種別業況天気図】

※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

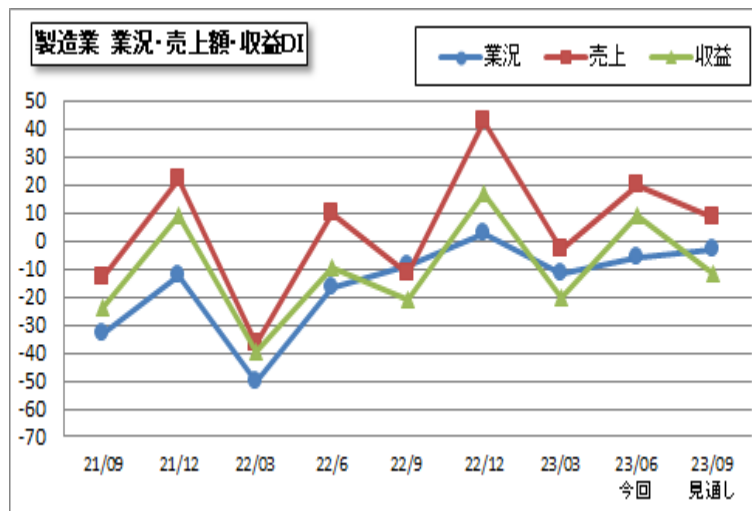
業種別業況天気図	2022年9月	2022年12月	前回 2023年3月	今回 2023年6月	次回見通し 2023年9月
総 合					
製 造 業					
卸 売 業					
小 売 業					
サ ー ビ ス 業					
建 設 業					
不 動 産 業					

業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲5. 7」

～ 前回調査比 5. 7ポイントの改善 ～



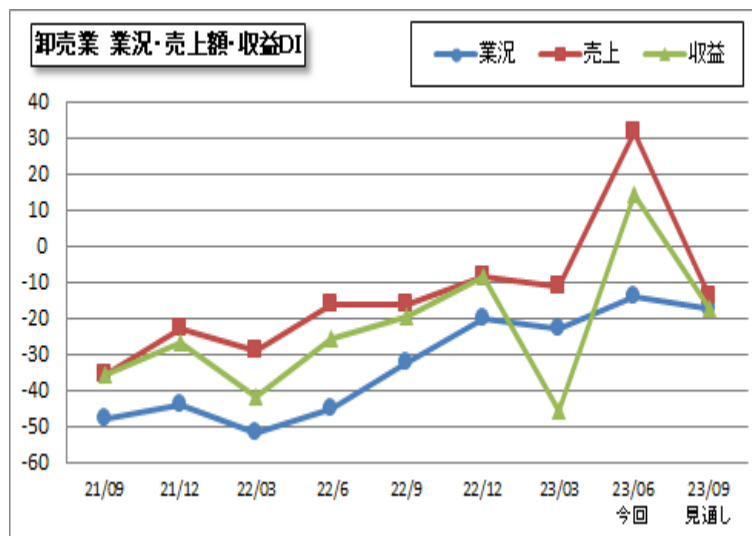
【製造業 主要DI】

	2022年 9月	12月	前回 2023年 3月	今回 2023年 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲8.8	2.9	▲11.4	▲5.7	▲2.9	↗
売上額	▲11.8	42.9	▲2.9	20.0	8.6	↗
収益	▲21.2	17.1	▲20.0	8.8	▲11.8	↗
販売価格	35.3	47.1	34.3	50.0	35.3	↗
原材料価格	78.8	63.6	61.8	72.7	51.5	↗
原材料在庫	9.1	3.0	▲3.0	▲9.1	▲9.1	↘
資金繰り	▲23.5	▲11.4	▲31.4	▲5.9	▲11.8	↗
人手	▲23.5	▲45.7	▲31.4	▲25.7	▲25.7	↗

卸売業

今回調査業況DIは、「▲14. 3」

～ 前回調査比 8. 6ポイントの改善 ～



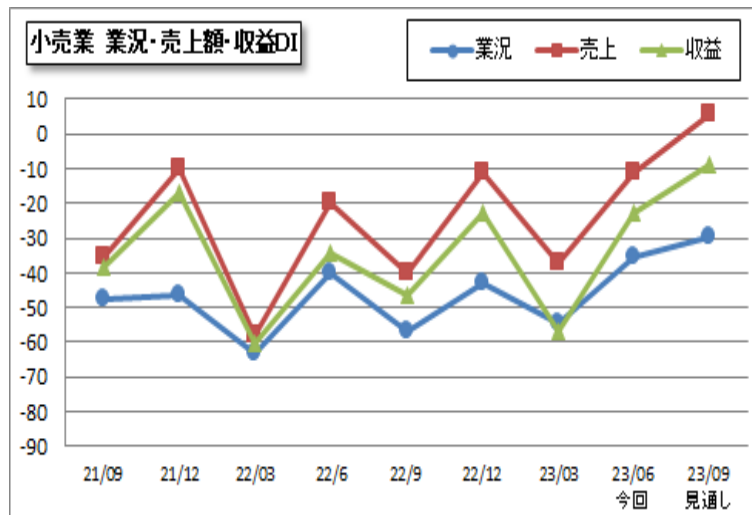
【卸売業 主要DI】

	2022年 9月	12月	前回 2023年 3月	今回 2023年 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲32.3	▲20.0	▲22.9	▲14.3	▲17.1	↗
売上額	▲16.1	▲8.6	▲11.4	31.4	▲14.3	↗
収益	▲19.4	▲8.6	▲45.7	14.3	▲17.1	↗
販売価格	35.5	28.6	48.6	57.1	40.0	↗
仕入価格	74.2	77.1	82.9	68.6	48.6	↘
在庫	9.7	11.4	5.7	2.9	0.0	↘
資金繰り	▲16.1	▲8.6	▲17.1	▲2.9	▲11.4	↗
人手	▲33.3	▲26.5	▲17.1	▲20.0	▲20.0	↘

小売業

今回調査業況DIは、「▲35. 3」

～ 前回調査比 19. 0ポイントの改善 ～



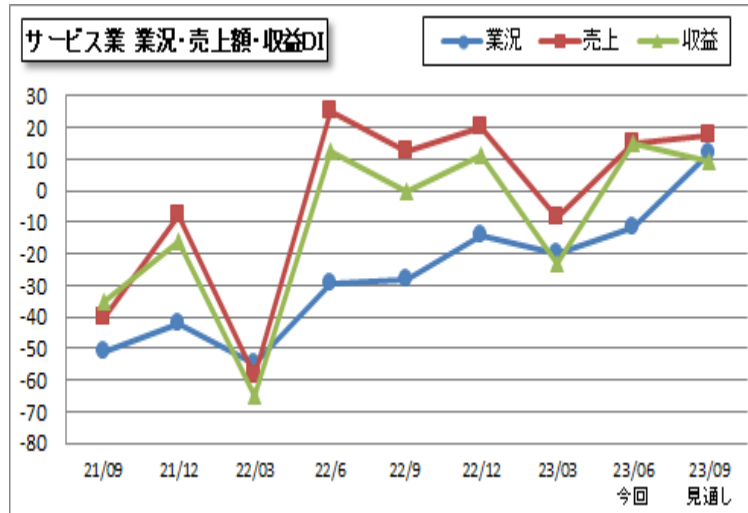
【小売業 主要DI】

	2022年 9月	12月	前回 2023年 3月	今回 2023年 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲56.7	▲42.9	▲54.3	▲35.3	▲29.4	↗
売上額	▲40.0	▲11.4	▲37.1	▲11.4	5.7	↗
収益	▲46.7	▲22.9	▲57.1	▲22.9	▲8.6	↗
販売価格	20.0	31.4	28.6	48.6	42.9	↗
仕入価格	70.0	62.9	62.9	77.1	68.6	↗
在庫	▲3.3	▲5.7	▲5.7	8.6	8.6	↗
資金繰り	▲23.3	▲37.1	▲37.1	▲34.3	▲20.0	↗
人手	▲10.7	▲14.7	▲20.6	▲18.2	▲15.2	↗

サービス業

今回調査業況DIは、「▲11.8」

～ 前回調査比 8.2ポイントの改善 ～



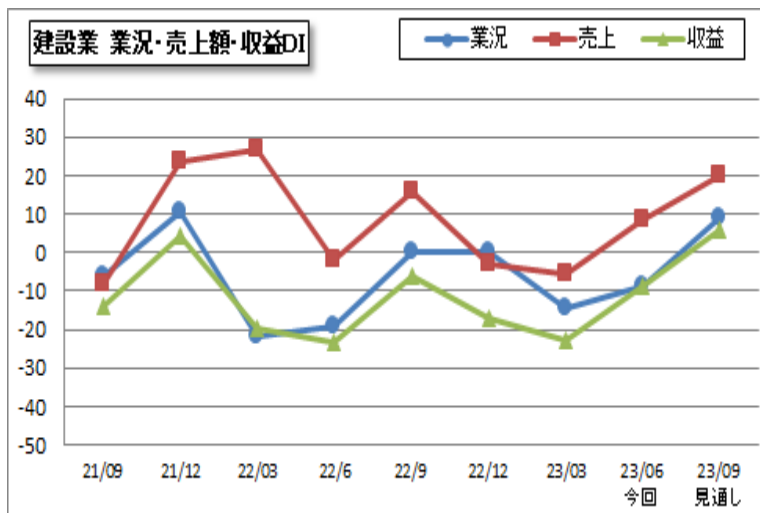
【サービス業 主要DI】

	2022年 9月	12月	前回 2023年 3月	今回 2023年 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲28.1	▲14.3	▲20.0	▲11.8	11.8	↗
売上額	12.5	20.0	▲8.6	14.7	17.6	↗
収益	0.0	11.4	▲22.9	14.7	9.1	↗
料金価格	21.9	40.0	22.9	32.4	20.6	↗
材料価格	84.4	74.3	74.3	76.5	58.8	↗
資金繰り	▲12.5	▲14.3	▲17.6	▲23.5	▲23.5	↘
人手	▲34.4	▲34.3	▲34.3	▲35.3	▲32.4	↘

建設業

今回調査業況DIは、「▲8.8」

～ 前回調査比 5.5ポイントの改善 ～



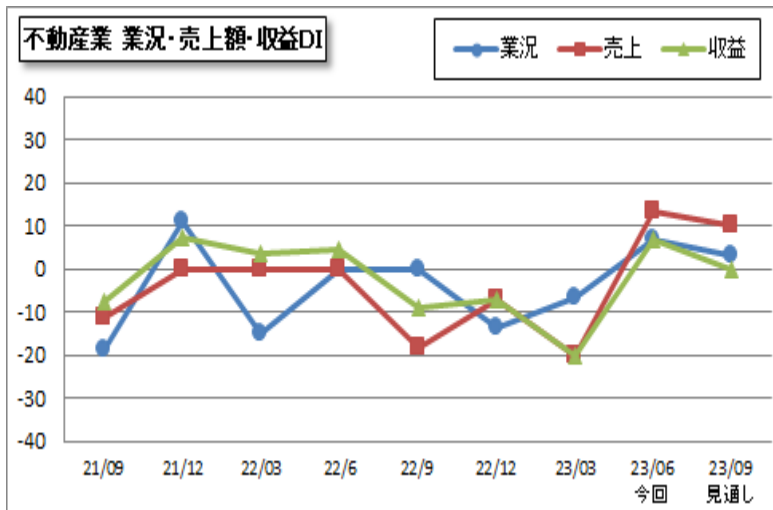
【建設業 主要DI】

	2022年 9月	12月	前回 2023年 3月	今回 2023年 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	0.0	0.0	▲14.3	▲8.8	8.8	↗
売上額	15.6	▲2.9	▲5.7	8.6	20.0	↗
収益	▲6.3	▲17.1	▲22.9	▲8.6	5.7	↗
請負価格	9.4	20.0	11.4	22.9	25.7	↗
材料価格	84.4	71.4	62.9	71.4	60.0	↗
在庫	6.5	▲5.9	8.8	2.9	▲2.9	↘
資金繰り	▲6.3	▲2.9	▲8.6	2.9	0.0	↗
人手	▲41.9	▲51.4	▲37.1	▲37.1	▲48.6	→

不動産業

今回調査業況DIは、「6.7」

～ 前回調査比 13.4ポイントの改善 ～

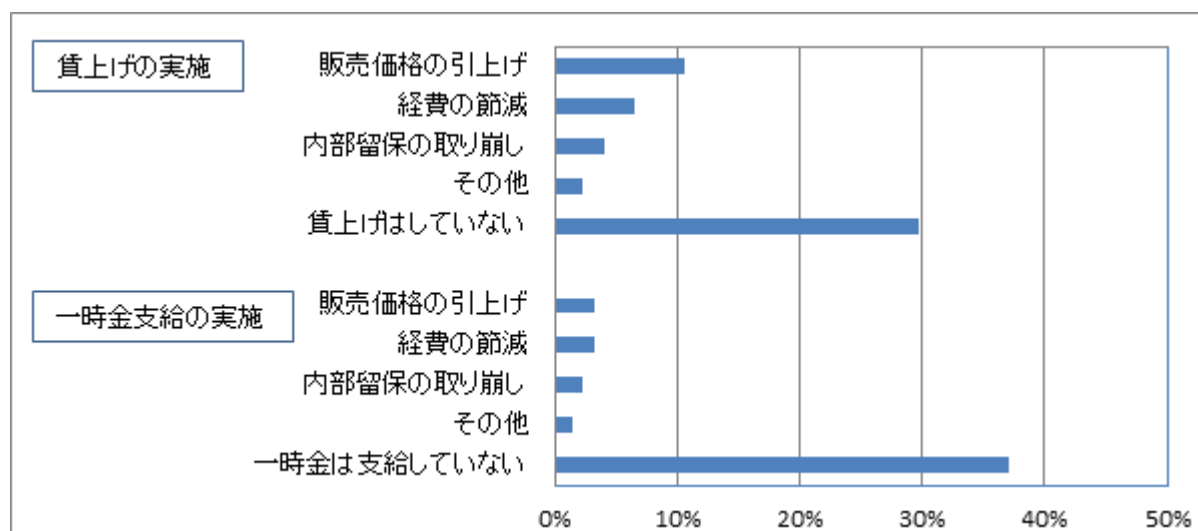


【不動産業 主要DI】

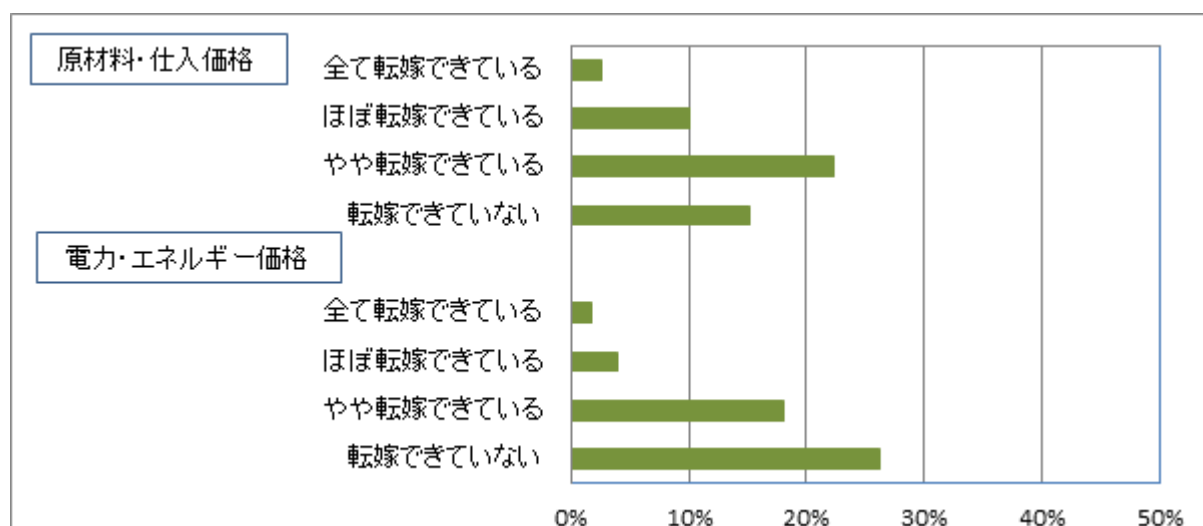
	2022年 9月	12月	前回 2023年 3月	今回 2023年 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	0.0	▲13.8	▲6.7	6.7	3.3	↗
売上額	▲18.2	▲6.9	▲20.0	13.3	10.0	↗
収益	▲9.1	▲6.9	▲20.0	6.7	0.0	↗
販売価格	36.4	20.7	26.7	3.3	▲10.0	↘
仕入価格	45.5	31.0	43.3	23.3	10.0	↘
在庫	▲27.3	▲20.7	▲23.3	▲20.0	▲20.0	↗
資金繰り	0.0	▲3.4	▲10.0	▲13.3	▲6.7	↘
人手	▲22.7	▲20.7	▲10.0	▲10.3	▲6.9	↘

特別調査【アフターコロナと中小企業】

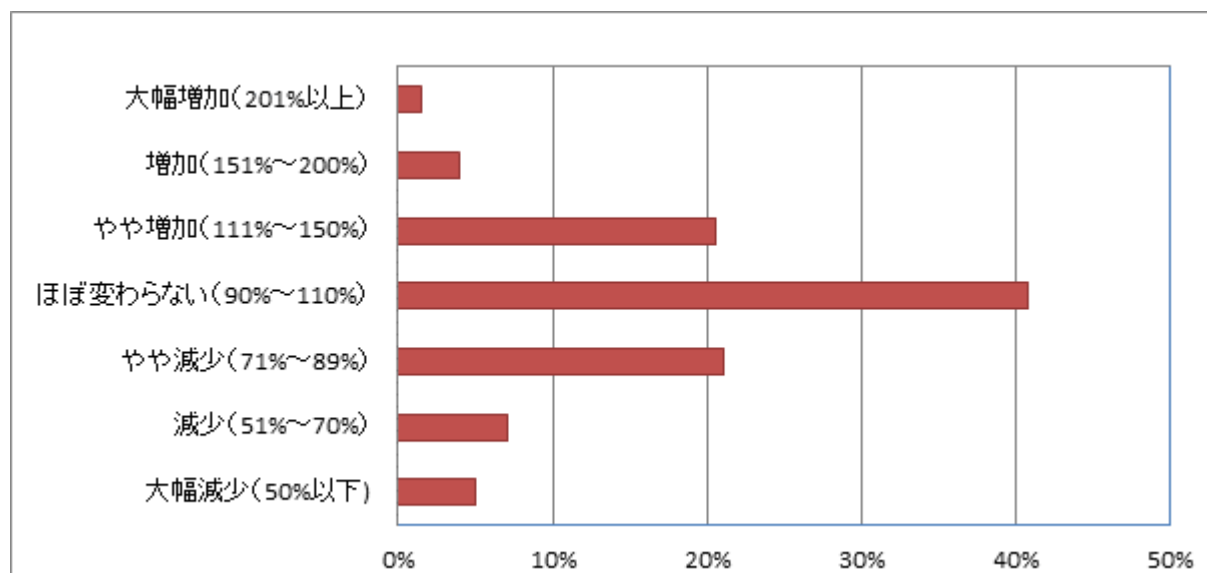
問1. 政府が企業に対して賃上げを要請していますが、貴社では賃上げ、もしくは一時金の支給を実施しましたか。



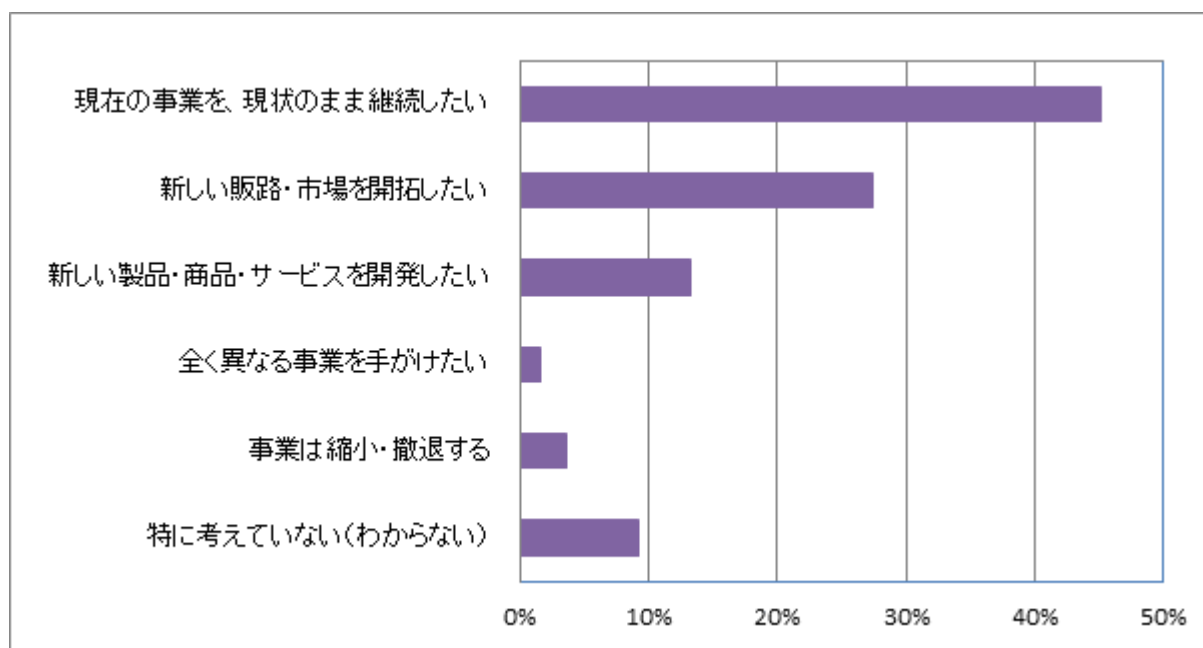
問2. 貴社では、昨今の原材料・仕入価格の上昇分や電力・エネルギー価格の上昇分相当を、販売価格も転嫁（上乗せ、値上げ）できていますか。



問3. 新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過しましたが、貴社の現在の売上について、感染拡大前（およそ3年前）と比べ、どの程度となっていますか。



問4. 貴社では、3～5年後に向けて、現在の事業をどのように展開していきたいとお考えですか。



問5. 貴社では、人材確保のための職場環境改善へ向けて実施していることはありますか。

